

★★令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績効果検証資料★★

事業費合計	交付金合計
74,956,503	57,019,000

No	交付対象事業の名称	事業概要	事業 開始 年月日	事業 終了 年月日	事業費 (円)	うちコロナ交付金充 当額 (円)	実績及び効果検証	担当課	
1	農林産物生産者事業継続支援事業	農林産物生産者で、売り上げ収入が15%以上減少しかつその減収額が月額1万円以上の者に支援を行う。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	1,794,000	1,794,000	【対象者数】延べ42人 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、物産館来館者数の減少や物産館の休業等により売り上げが減少していた生産者で、かつ減収額が月額1万円以上の者に対して給付し、事業継続を支援できた。	産業振興課	通常分
2	村内事業者持続化給付金	村内事業者で事業収入が令和元年度以降の同月比で15%以上減少した企業、事業者に支援を行う。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	13,963,000	13,963,000	【対象事業者数】延べ25事業者 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来村者数が減少したこと等で売上が減少している村内事業者に対して支援を実施できた。	産業振興課	通常分
3	五木村内事業者用商品券給付事業(令和3年度補正予算分)	村内限定の商品券を給付し生活者の物品購入支援を行い、買い控えを解消し、村内事業者の業績回復を図る。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	545,666	545,666	【対象人数】1,011人 【対象事業者数】延べ38事業者 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、事業者の売上が減少し、消費者の需要減少・経済状況がひっ迫する中、五木村内事業者のみで使用できる商品券を村民全員に配布することで、村民の経済支援と事業者の事業継続支援を同時に実施することができた。	産業振興課	通常分
4	五木村内事業者用商品券給付事業(令和4年度物価高騰分)	村内限定の商品券を給付し生活者の物品購入支援を行い、買い控えを解消し、村内事業者の業績回復を図る。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	11,558,000	11,558,000	【対象人数】1,011人 【対象事業者数】延べ38事業者 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、事業者の売上が減少し、消費者の需要減少・経済状況がひっ迫する中、五木村内事業者のみで使用できる商品券を村民全員に配布することで、村民の経済支援と事業者の事業継続支援を同時に実施することができた。	産業振興課	物価高騰対応分
5	五木村内事業者用商品券給付事業(令和4年度重点交付金分)	村内限定の商品券を給付し生活者の物品購入支援を行い、買い控えを解消し、村内事業者の業績回復を図る。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	3,198,000	3,198,000	【対象人数】1,011人 【対象事業者数】延べ38事業者 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、事業者の売上が減少し、消費者の需要減少・経済状況がひっ迫する中、五木村内事業者のみで使用できる商品券を村民全員に配布することで、村民の経済支援と事業者の事業継続支援を同時に実施することができた。	産業振興課	重点交付金
6	村内第1避難所エアコン設置事業	災害等発生時、避難所に多数の人が集まるため、空気環境の整備を行う。	令和4年6月10日	令和5年1月31日	3,255,727	3,255,727	【対象施設】7施設 大勢の人が集まる集会所・災害時の避難所に感染症対策のための設備を整備することで、感染拡大を防止できた。	総務課	通常分
7	ホワイトコピーボード購入事業	有事の際、情報収集のためにホワイトボード周辺に人が密集するのを防ぐため、記録を電子データに変換できるコピーボードを購入することにより密状態を解消する。	令和4年6月10日	令和4年7月31日	638,000	638,000	【対象設備】2基 令和4年9月台風14号襲来時に本村において、避難指示を発令。対策本部設置時に総勢30名が参加したが、コピーボード2基を使用し、避難状況や被害状況等を把握、共有したことで、参加者の密状態を回避できた。	総務課	通常分
8	村庁舎内新型モニター・タブレット等備品購入	各会議室へTVモニターを設置及びタブレット端末等を整備し、オンライン会議の推進を図ること密状態を回避する。	令和4年6月10日	令和4年10月31日	3,794,670	3,794,670	【対象設備】75型モニター(2基)、27型モニター(2基)、タブレット端末(10台) 各会議室にモニターを設置し、各課専用のタブレットを配置することで、オンライン会議を円滑に実施することができた。また、関係者からの有識者を交えた会議等においても、円滑な会議が実施できた。	総務課	通常分
9	村庁舎オンライン環境整備事業	各会議室へオンライン会議設置のための環境整備(LANケーブル等の配線)をすることで密状態を回避する。	令和4年6月10日	令和4年9月5日	1,327,700	1,327,700	【対象施設】4室(村長室、議場、大会議室、小会議室) 上記モニターやタブレット端末を起動できるようになり、通信障害もなく、会議が円滑にできた。	総務課	通常分
10	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	エネルギーの安定供給のため、脱炭素へ向けた再生可能エネルギー導入可能性を調査する。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	9,966,000	2,492,000	プロポーザルにて業者を選定し、業務を委託。村内におけるCO2排出量や再生可能エネルギー導入可能性を調査し、再生可能エネルギー導入目標を定めた。業務終了後は国へ実績報告を行い、補助金の交付を受けた。	ダム対策課	通常分
11	村内高齢者生活支援事業(五木村シルバー人材センター補助)	生活に支障をきたしている高齢者(75歳以上の一人暮らし及び二人暮らし)の生活を支援する。	令和4年7月1日	令和5年3月31日	1,782,500	1,782,500	【対象事業者】五木村シルバー人材センター コロナ禍の中、外出自粛により生活に支障をきたしている高齢者(75歳以上の一人暮らし、二人暮らし高齢者(村内在住))の生活を支援できた。	保健福祉課	通常分
12	いつき保育園整備事業補助金	園児が使用する水道を水道栓に触らず利用できる非接触型水道栓に交換するための工事費の補助を行う。又、室内で密状態で遊ぶことを減らすため戸外遊具を設置し感染対策を行う	令和4年6月10日	令和4年8月31日	4,679,000	4,679,000	【非接触型水道栓取り換え工事】 園児・職員が手を洗った手で水道栓に触ることなく清潔に洗浄することができた。 【戸外遊具設置】 抗菌の遊具を戸外に設置することにより室内で密になって遊ぶより戸外で遊ぶことが増えより感染防止につながった。	保健福祉課	通常分
13	集団検診会場備品購入	集団検診の際、待合場所の密集を避けるためテントを購入し、受診者間の距離を確保する。	令和4年6月10日	令和5年3月31日	342,980	342,980	集団検診の際に、受診者間の距離を確保し、密になることを防ぎ安全な検診体制を確保することができた。	保健福祉課	通常分
14	児童用タブレット購入	オンライン授業に備えタブレットの予備を整備する。	令和4年6月10日	令和4年11月30日	1,980,000	1,980,000	【台数】10台 新型コロナウイルス感染症の影響により児童が在宅でのオンライン授業が可能となるようタブレットを整備できた。	教育委員会	通常分
15	時短要請協力金負担金	営業時間短縮等の要請に応じた飲食店へ熊本県が支援する時短要請協力金の市町村負担分。	令和4年10月1日	令和4年10月31日	498,000	498,000	【対象件数】延べ6件 営業時間短縮の要請に全面的に応じもたらした飲食業者に対して、県が売上規模に応じて支払う協力金にかかる市町村負担金への充当。	産業振興課	通常分
16	新型コロナウイルス感染症対策備品等購入費補助金	道の駅に非接触型のレジを購入する。	令和4年12月1日	令和4年12月31日	139,260	139,260	レジ(手打ち)をバーコードレジ(非接触型)に変えることで感染拡大の防止、業務の効率化を図ることができた。	産業振興課	通常分
17	医療・介護・保育施設等への物価高騰支援事業	エネルギーや食料品等の価格高騰のため、村内の医療・介護・保育施設等への電力・ガス料金等高騰分の支援を行う。	令和4年4月1日	令和5年3月31日	2,282,000	2,182,000	【対象施設】3施設 保健福祉総合センター・診療所・いつき保育園へ電力・ガス料金の物価高騰分に支援を行った。	保健福祉課	重点交付金
18	道の駅温泉施設への物価高騰支援事業	エネルギーや食料品等の価格高騰のため、村内の温泉施設への電力・ガス料金等高騰分の支援を行う。	令和4年4月1日	令和5年3月31日	600,000	600,000	公共浴場の電力・ガス料金等高騰分を支援を実施することができた。	産業振興課	重点交付金
19	道の駅への物価高騰支援事業	エネルギーや食料品等の価格高騰のため、道の駅への電力・ガス料金等高騰分の支援を行う。	令和4年4月1日	令和5年3月31日	266,000	266,000	道の駅の電力・ガス料金等高騰分を支援を実施することができた。	産業振興課	重点交付金
20	高齢者地域福祉推進事業	外出機会が減少している高齢者の介護予防対策として村内8か所を2回健康体操等を実施する「げんぞう会」を開催するほか、高齢者の安否確認高齢者世帯への弁当宅配サービスを行う	令和4年4月1日	令和5年3月31日	12,346,000	1,982,497	【対象事業者数】2事業者 コロナ禍の中、外出機会が減少している高齢者の閉じこもりを防止、介護状態になることを予防するため、村内8箇所を2回、健康体操等を実施する「げんぞう会」を開催(参加者200)するほか、高齢者の安否確認、高齢者世帯への弁当宅配サービス等の支援を実施できた。 参加者:736人	保健福祉課	通常分